

地域と人への想いを



優勝者には飯南町産コシヒカリ(じゃんけん列車)

**心の住民票はこのまちに
30歳の成人式**
8/14 水

町内中学校を卒業し、今年度30歳を迎える人を対象に「30歳の成人式inもりのす」が開催されました。当日は町内外から36人(町外25人)が参加。缶ビールでの乾杯や先生からのビデオメッセージ、歓談を楽しんだ後、お世話になった人や地域への感謝の気持ちを手紙にしました。

手紙には「私のルーツが飯南町にあることが誇り」「恵まれた自然、地域の方々のおかげでここまで大きくなれた」「外に出て初めて飯南町の良さに気づいた。これから少しずつ恩返しを」などと書かれていました。この式は、飯南町を離れて生活している人も多い中、ふるさとのことを考えてもらう機会を提供したいという想いから4年前に始まり、今年で5回目。



芝生の丘で記念撮影



思い出話に花が咲く



おいしい食べ物に囲まれて



心も身体も帰れる場所、飯南町が大好きです

**10年後もまた会おう
40歳の同窓会**
8/14 水

30歳の成人式が行われたこの日、「40歳の同窓会」が来島基幹集落センターで開催されました。町内在住の人の音頭で実現したこの会には、お盆にも関わらず24名が参加。食事や卓球対決など、賑やかな会となりました。参加者は「成人式ぶりの再会もあり、思い出話や近況報告に花が咲いた。50歳も皆で同窓会をしたい」と話していました。

**頓原を歩いて知る
頓原探検隊フェス**
8/11 日

交流センターとんばら周辺を会場に、地域の若者たちが企画する「第4回 頓原探検隊フェス」が開催されました。午前中からお昼にかけては、飯南町にまつわるクイズを解いたり、写真を撮ったりしながら頓原の名所を歩くクイズ大会を開催。各ポイントでグループの仲間たちと夏の思い出を写真に収めながら、真夏の日差しを浴びて歩いていました。



体を張って水風船からのぞく!

**大学生と遊ぼう
夏のふるさと飯南町**
8/20 火

交流センターとんばらと頓原小学校体育館を会場に、町内の小学生を対象としたイベント「夏のふるさと飯南町」大学生と遊ぼう」が開催されました。飯南高校卒業生の有志団体「from I」が主催するイベントには、小学生8人と学生8人が参加。大学生が小学生に宿題を教える時間や「いたッボール」の対戦を通して交流を深めました。from Iのメンバーは「今年で3回目を迎え、前回と内容を変えましたが、正直不安もありましたが、小



みんなで記念撮影

**まちづくりファシリテーションを学ぶ
(第2期ヒトカラ)**
9/1 日

次代を担う人づくり連続講座「共創デザインスタジオ『ヒトカラ』hitocolor(イイナン)」が開催されました。参加者は16人。交流・対話を深める中で、複雑な社会課題に柔軟に対応できる考え方やファシリテーションを学びます(来年2月まで)。この講座は「地域づくりは人づくり」の理念を掲げる(財)地域活性化センターとの共催で昨年度から実施。女性・若者が集う場としても機能しています。※ファシリテーション…話し合いを促進させる技術



山口寛さん(津屋崎ブランチ)を講師に迎える(後列右)

**己の限界に挑戦せよ
やまなみ街道
クライムライド**
8/18 日

道の駅赤来高原を発着点に、やまなみ街道の急勾配を駆け巡る自転車イベント「やまなみ街道クライムライド2019」が開催されました。遠くは神奈川県や沖縄県など、県内外から223人が参加。最長で140キロメートルにもなる過酷なコースを各々のペースで走り抜けていました。今年で3回目となる大会は、(二)社飯南町観光協会が主催。同協会



完走目指して勢いよくスタート

の難波孝憲さんは「交通量が減少する国道54号線を強みと捉え、自転車を通して、やまなみ街道や飯南町の魅力を伝えることで、飯南町のファンを増やしていきたい」と話していました。学生が楽しんでくれて良かった。支援いただいた皆さんに感謝して、今後も自分たちが楽しみながら地域に貢献したい」と話していました。